

新しい幸せを、わかすこと。



News Release

2012年7月26日

ノーリツグループのエスコアハーツ、 岩手・宮城・福島の仮設住宅の給湯器をリサイクル

～ リサイクルは3県合計で最大27,600台の見込み ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、取締役社長:國井総一郎、資本金:201億円、東/大証一部上場)のグループ会社(株)エスコアハーツ(本社:兵庫県加古郡、取締役社長:渡里清幸)は、岩手県、宮城県および福島県内の仮設住宅から取り外したガス給湯器のリサイクルを8月から開始します。リサイクル予定のガス給湯器は、3県合計で最大27,600台の見込みです。ノーリツグループとして仮設住宅の給湯器リサイクルに取り組むのは初めてです。

東日本大震災で被災された方が入居する仮設住宅の浴室は、現在、希望者に対して追い炊き機能付きのガス給湯器への交換が行われています。今回のリサイクルにより3県は取り外したガス給湯器を産業廃棄物として処理する必要がなくなり、取り外された給湯器は8月1日から順次、同社に搬送します。その後、業務提携先の社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団が運営する障がい者支援施設、小野福祉工場(所在地:兵庫県小野市、理事長:久保修一)などにも委託して給湯器の分解・分別を行い、国内での資源リサイクルにつなげます。

エスコアハーツは障がいのある人々の雇用の場を創出することを目的に設立、2006年4月からの業務開始以降、ノーリツの特例子会社としてグループ内の帳票や社内報などの印刷業務や給湯器部品の生産から給湯器リサイクル作業など、障がい者雇用を通じて企業の社会的責任を果たしてまいりました。現在では、取り外した後の産業廃棄物である給湯器を買い取り、同社および小野福祉工場など、5つの社会福祉法人にも給湯器の分解・分別を委託して障がい者の雇用促進につなげています。設立以来、障がい者の離職率は0%で、雇用定着を実現し、今年4月も10名の障がいのある新入社員が入社しました。今後も高効率ガス給湯器「エコジョーズ」の部品製造ラインの拡大、印刷業務や発送業務の拡大を図ります。

ノーリツグループは中期経営計画「Vプラン16」で3つの笑顔プロジェクト「地球の笑顔、森林育成プロジェクト」「暮らしの笑顔、浴育&食育プロジェクト」「人に笑顔、障がい者自立支援プロジェクト」を推進し、本業を通じた社会貢献の展開を掲げています。今回のリサイクルの請負業務もこれに沿ったものです。また当社グループ全体の2012年度(2012年5月時点)の障がい者雇用率は2.94%です。

◇エスコアハーツ概要

会社名 : (株)エスコアハーツ
本社所在地 : 兵庫県加古郡稲美町国安 1123
資本金 : 3,000 万円 (ノーリツ 100%)
事業内容 : 住宅設備機器の部品加工、リサイクル業に関する業務、不動産の賃貸借およびその管理、建物・施設の保全管理、経理・給与計算などの事務処理代行サービス
設立年月日 : 2006 年 1 月 5 日
業務開始日 : 2006 年 4 月 1 日
代表者 : 取締役社長 渡里清幸
従業員数 : 152 名 (うち障がい者 47 名)